

教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	環境・エネルギー学校派遣事業 ～かながわ環境教室～			
題名・副題	「動物かくれんぼ」 保護色実験と食物連鎖			
月日・時間	10月30日(日) 10:45~12:20			
開催場所	平塚市立なでしこ小学校			
部会・講師名	自然環境部会 武澤研二	参加数	31名	講師数 7名
写真				
	保護色、食物網、SDGs など学びました		ミニこいのぼりでサンゴ礁と保護色の実験	
				
	作ったミニこいのぼりを飾りました		食べものの材料の生物種をまとめた	
成果解説	<p>動物が保護色で餌と天敵から身を隠すことを、「何がどんな工夫で隠れるか」などクイズも交えて楽しく学びました。昆虫切り絵を野原の写真に隠す実験やお腹が白い魚を模した紙製のミニこいのぼりを工作して海面や海底の背景に隠す実験を行い保護色の効果を確かめました。カラフルなミニこいのぼりをサンゴ礁（写真）に隠しました。</p> <p>食べる/食べられるの生き物のつながりが食物網であり生物多様性を支えていることを学びました。「きのうなに食べた？」アンケートでは食べた食べ物の食材とその生物種を、グループで陸海の動植物と微生物・キノコに分けてまとめ感想を発表しました。講師がアドバイスしながら進め、日常の食生活も生物多様性が支えていることを実感してもらえたと思います。世界と日本の食品ロスの現状と生物多様性、食品ロスとも関連するSDGs目標をわかりやすく解説しました。</p> <p>最後に「私たちは陸や海の動物、植物、微生物、きのこなど様々な生き物を食べています。私たちの命と健康を支える生き物に感謝し、好き・嫌いなく、残さず大切に食べましょう」とメッセージを伝えました。授業のアンケートでは難易はやや分かれましたが、ほとんど(84%)の参加児童が「楽しかった」との感想でした。</p>			